

研究推進委員会だより

平成20年5月
事務職員会研究部

新緑の緑が一層色を増し、さわやかな季節を迎えました。忙しかった毎日にも少し余裕の出たところでしょうか。学校行事も春から夏へと目白押しにやってきます。予算計画を基に「特色ある学校づくり」の推進に取り組んでいきましょう。



本年度、研究部では、「平成20年度の研究・活動の基本方針及び活動の重点」を受けて、学校事務職員として、各学校が自らの判断・創意の中で特色ある学校づくりを推進し、質の高い教育を提供できるよう、

**学校管理運営全般を掌握し、
経営資源である学校予算や情報を有効にマネジメントしていくこと**
を目指して活動を進めます。

具体的な手だてとして…

① データから各校の課題を把握しましょう

市費及び学校徴収金、補助金まで含めて、まず全員の学校事務職員が自分の学校のすべての予算を確認し、何のお金をどのように使うのか、について調べてみましょう。そこから見えてくる疑問や問題点について解決する方向を支部で話し合ってみましょう。

* 「学校の予算全般を数字で把握するためのシート」を配布します。

② 校内で解決していく場を持ちましょう

管理職及び会計担当者と事務職員がお互いに学校予算の執行について把握し、会計に関わる問題点について話し合う場「予算会議」をもって、事務職員一人では解決できない課題をそこで話し合ってみましょう。

③ 1年間の決算と分析・評価をしましょう

年度末には全員で「どのように使われてどのような効果があったのか」ということについて検証しましょう。今年度の反省を課題として来年度につなげていきましょう。

ぜひ声を掛け合って学校予算の把握に取り組んでみてください。また、すでに校内で予算の執行状況などを知らせる資料づくりをして、職員に向けての情報提供をしている方は、簡単に使えるソフトなど研究部に提供してください。

今年度も事務部評価アンケートを検討して継続します

平成21年度から全校で行われる学校評価システムについての資料を集め、学校評価システムと事務部評価アンケートとの関連を考えながら研究します。

1年間よろしくお願ひします。

